

# 淡水魚保護増殖試験 希少魚・溪流魚（ゴギ）調査

山根恭道・中村幹雄・向井哲也・安木 茂・松本洋典

## 1. 目的

ゴギは中国地方の一部のみに生息し、瀬戸内側では岡山県の吉井川から山口県の錦川までが、日本海側では島根県だけで斐伊川から高津川までが自然分布の範囲として知られている。形態的な特徴は頭頂部に白点もしくは虫喰い模様をもつことで在来のイワナ属と区別される。

「緊急に保護を要する動植物の種の選定調査」が昭和61年から4ヵ年にわたって環境庁において実施された。その調査結果として、ゴギは危急種として記載されている。危急種とはその原因を放置しておけば絶滅危惧（種絶滅の危機に瀕している種または亜種。）に移行することが確実な種をいう。

この希少種であるゴギの繁殖保護を図るため、現在高津川支流の伊源谷川および加令谷川、頓原川支流の位出谷川および宇山川を島根県内水面漁場管理委員会委員会指示により、禁漁区に設定している。今回はこの禁漁区設定がゴギの繁殖保護にどのような効果を与えているか調査を実施した。

## 2. 委員会指示状況

頓原川支流	位出谷川	S 60. 1. 11～S 63. 1. 10
	位出谷川・宇山川	S 63. 4. 1～S 66. 3. 31
	位出谷川・宇山川	H 3. 4. 1～H 6. 3. 31
高津川支流	加令谷川・伊源谷川	S 58. 5. 20～S 61. 5. 17
	加令谷川・伊源谷川	S 61. 5. 18～S 64. 5. 17
	加令谷川・伊源谷川	H 2. 4. 1～H 5. 3. 31
	加令谷川・伊源谷川	H 5. 4. 1～H 6. 3. 31

## 3. 調査方法

調査地点を図1に示した。

釣りによりゴギを採捕した。（各調査区域において1時間～1時間半）併せて目視による観察をおこなった。

採捕したゴギは全長を測定した後、すべて元の河川に放流した。頓原川支流域では位出谷川および宇山川のほか対照区として内谷川でも調査を実施した。

高津川支流域では加令谷川および伊源谷川のほか対照区として紙祖川上流域（通称、広高谷川）の調査を計画していたが台風13号の影響で林道が崩壊しており、広高谷川の調査は実施しなかった。

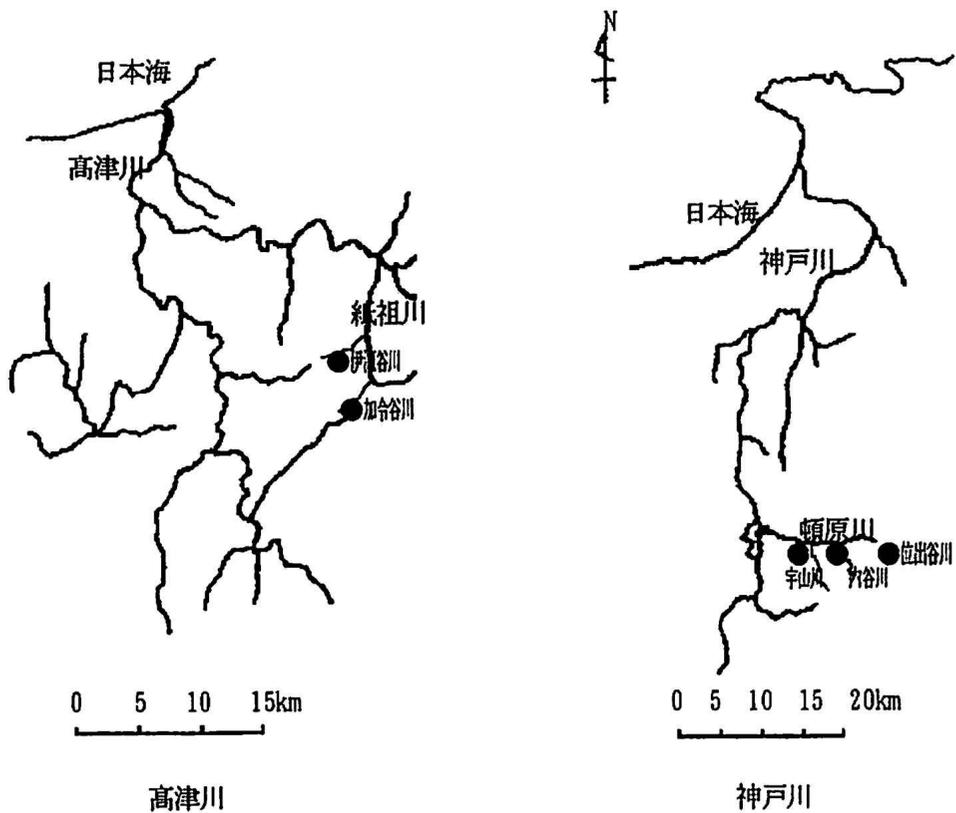


図1 調査地点

#### 4. 河川別調査結果

##### (1) 頓原川・宇山川

##### ①調査区域及び調査時間

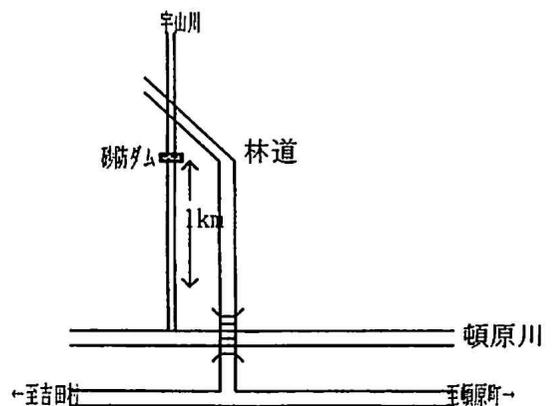
調査区域 : 図参照。 約1 km

調査時間 : 12:30~14:00

##### ②結果

2尾のゴギが採捕された。20cmを越える大型魚が2尾採捕できた。また、調査区域の上流部にある砂防ダムの淵には25cm~30cmの大型魚が4尾確認できた。3年前(H3. 2)の調査(1時間の釣獲調査)に比べ採捕数は1尾少ない結果となったが、前回の採捕個体は17.5~21.5cmであり、前回より大型の個体が確認された。

採捕個体	ゴギ	23.6、12.3cm	2尾
	ヤマメ	12~13cm	8尾
目視	ゴギ	25~30cm	4尾



(2) 頓原川・位出谷川

①調査区域及び調査時間

調査区域 : 図参照。 約1.5km

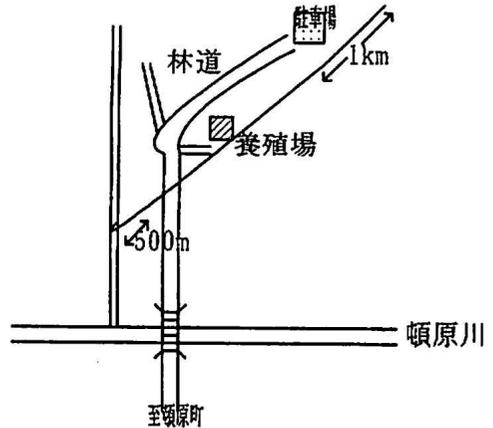
調査時間 : 15:20~16:30

②結果

調査区域の上流部で25.2cmの大型魚が漁獲された。また、同じ場所でこの個体より大型をフッキングさせたが捕りにがした。養殖場の下流部では25cmの個体を目視で確認した。台風13号の影響で上流部の淵が埋まり浅くなり、生息環境は以前よりも悪くなっている。H3. 2月の調査時と比較して4尾少なかった。生息環境が悪化していることが影響を与えていると推測される。しかし、宇山川同様に前回より大型魚が採捕された。

(前回の採捕個体、14~21cm)

採捕個体	ゴギ	25.2cm	1尾
目視	"	25~30cm	2尾



(3) 頓原川・内谷川 (対照区)

①調査区域及び調査時間

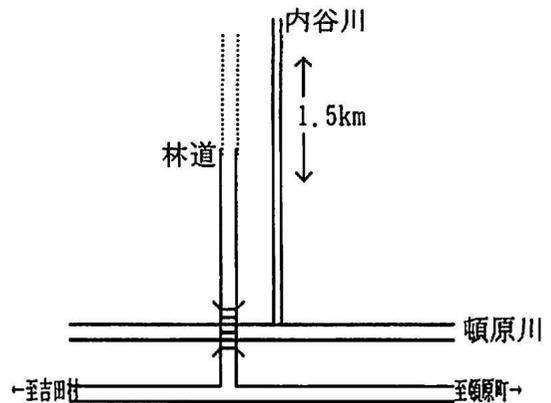
調査区域 : 図参照。 約1.5km

調査時間 : 14:10~15:00

②結果

小型のイワナが採捕されただけで、ゴギは採捕できなかった。生息環境は大きな淵もあり、ゴギにとって良好なものと判断できた。

採捕個体	イワナ	9.8cm	1尾
------	-----	-------	----



(4) 高津川・加令谷川

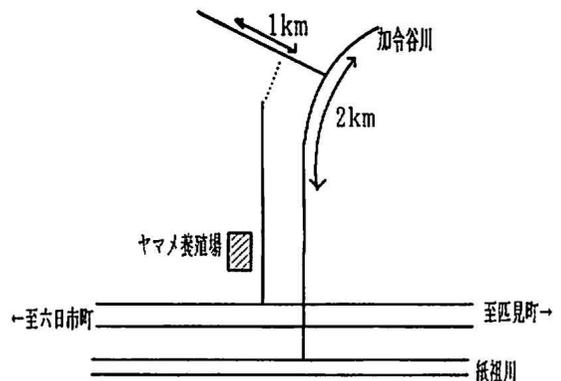
①調査区域及び調査時間

調査区域 : 図参照。 約3km

調査時間 : 9:30~11:00

②結果

採捕できたゴギは1尾抱け出会った。しかし、淵ごとに小型のゴギを確認できた。上流部で川がわかかれており、上流部に向かって右側(南側)の谷で多くのゴギを確認できた。前回の調査(H2.3)でも同様の状況であった。餌料生物である水生昆虫



はカゲロウ類、カワゲラ類、トビケラ類が多く観察された。

高津川漁協の平川氏によるとゴギ高密度生息域はさらに上流に位置しているとのことであった。車で進入できる可能な限り上流に上がったが、草木の繁茂がひどく、さらに上流の調査が困難であった。前回の調査(II2.3)では、14.6～24.8cmの12尾が採捕されている。

採捕	ゴギ	13.0cm	1尾
	ヤマメ	9.8cm	1尾
目視	ゴギ	10cm内外	10尾

#### (5) 高津川・伊源谷川

##### ①調査区域及び調査時間

調査区域 : 図参照。 約3km

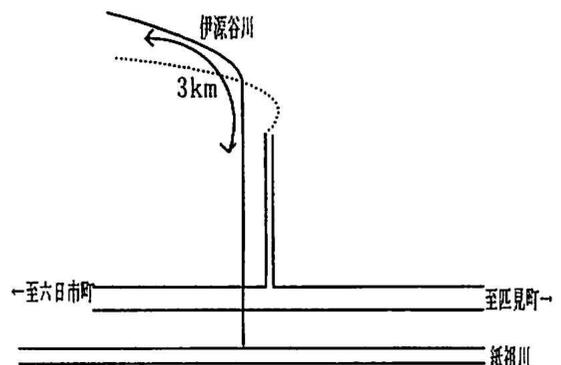
調査時間 11:00~12:30

##### ②結果

採捕できたゴギは1尾だけであった。調査区域の下流部ではアマゴの生息が確認された。ゴギの生息域は川が大きく曲がった地点より上流部であり、小型のゴギが多く確認された。餌料生物である水生昆虫はカゲロウ類、カワゲラ類、トビケラ類が多く観察された。加令谷川同様さらに上流域に大型のゴギが生息しているとのことであった。

前回の調査では14尾(14.2～27.0cm)の採捕がされている。

採捕個体	ゴギ	19.2cm	1尾
	アマゴ	19.8、15.3cm	2尾
	ヤマメ	10.2、10.3cm	2尾
目視	ゴギ	10cm内外	10尾



## 5. まとめ

### (1) 神戸川

今回調査を実施した位出谷川、宇山川及び内谷川は河川環境も優れており、周辺の環境も広葉樹の自然林が多く残っておりゴギの生息適地と考えられる。

位出谷川は終戦直後毒を流し絶滅した経緯があるが、その後近隣河川から移殖放流し増殖を図っている。昭和60年1月から委員会指示による禁漁区を設定している。宇山川は位出谷川が禁漁になったため遊漁者が増加し、昭和63年4月から禁漁区を設定している。内谷川は位出谷川と宇山川の間に位置する頓原川の支流であり、禁漁区の設定はされていない。

今回の調査では約1時間の釣獲試験を実施したが、対照区ではゴギを確認できず、禁漁区設定河川で特に大型(20cm、3歳以上)のゴギが確認された。漁協からの聞き取りによると対照区にもゴギは生息しているということであるが、10cm程度(1歳魚)の小型のものが多くということであった。禁漁区を設定することにより、大型のゴギが保護されている状況にあると考えられる。

## (2) 高津川

今回調査した加令谷川、伊源谷川は、ともに周辺の植性に優れており、広葉樹の自然林が非常に多く残っており、優れた環境条件に恵まれている。

両河川とも紙祖川の支流であり、下流から加令谷川、伊源谷川の順に位置している。紙祖川合流点から約1km程度上流部で、加令谷川では川幅が1.5~2.5m、伊源谷川で1m程度である。水生昆虫はカワゲラ類、トビケラ類、カゲロウ類が多く観察され、餌料となる生物が豊富な河川である。両河川とも昭和58年5月から内水面漁場管理委員会指示による禁漁区となっている。田中(1991)は、匹見町・加令谷(安蔵寺山)の動物調査報告のなかでゴギについて、その生息域が標高500から1,000mに達しており、さらに、安蔵寺山塊の溪流のなかでは特に加令谷川と伊源谷川が植生環境に優れ、谷の入り口から水源上部の稜線にまで及ぶ密度の濃い自然林の群落はゴギの環境要素として最も重要な水温を夏期でも17℃以下に保ち、彼らの主食になる水生昆虫の繁殖を豊かに補償していることを言及している。ここで注目されることは豊かな自然林があってこそゴギの良好な生息環境が維持できる点である。

今回の調査では約1時間の釣獲試験を実施した。対照区として紙祖川上流の広高谷川(紙祖川本流)を考えていたが、台風13号の影響で林道が崩壊しており、調査を中止したため開放区との比較は出来なかった。

調査した地点ではゴギを2尾しか採捕できなかった。漁協職員の平川氏によるとさらに上流域に大型の個体が多いとのことであった。ゴギの生息域は両河川とも車が入れる地点から約1時間くらい上流域であり、かなりの生息があるものと推測できる。伊源谷川では過去37cmを超える個体も確認されている。禁漁区設定の効果は今回の調査では十分に把握できなかったが、過去昭和61年、平成2年の調査(委員会指示延長時の調査)では安定した釣獲があり、田中(1991)の報告、今回の現地の聞き取りからも、大型のゴギを含め、多数のゴギの生息が確実と考えられ、禁漁区の設定によりゴギの保護が図られていると推測される。

## 6. 参考文献

木本秀明：1991. 島根県紙祖川に生息するゴギの資源状態. 日本水産学会誌. 58(9)1585-1593(1992)

田中幾太郎：1991. 匹見自然林(安蔵寺山加令谷)学術調査報告書. 島根県.